

(隊員氏名：尹 泰陽) (所属：観光文化交流課)

隊員プロフィール



【年 齢】 25歳
【出身地】 福井県福井市
【前住所】 福岡県福岡市
【前 職】 学生
【着任時期】 R6.9

活動のテーマ・概要

【活動テーマ】

芸術文化による地域おこし活動

【活動概要】

文教の杜ながいを拠点に、長井の文化を学び、情報発信やイベント企画を行う。芸術文化の拠点となる市内の施設・商店街とのつながりの強化、文化活動の担い手の掘り起こしなどをねらいとする。

【活動のキーワード】

芸術、アート、デザイン、表現活動、伝統文化、イベント

長井市で活動してみたの感想

まずは、環境にとっても豊かさを感じます。水と空気が本当に綺麗で、季節によって移りゆく風景も素敵です。冬の寒さにはまだ慣れませんが…笑

活動においては、組織で働く経験が初めてなこともあり、試行錯誤の日々です。ゆくゆくは、長井の方々に安心して参加してもらえそうな文化活動の場をつくっていききたいです。

令和7年度の活動について（現在の状況）

●文化関連の情報発信のための定期刊行物の発行とウェブメディアの活用

昨年度に続き、市内の文化に係るイベントや人、場所を紹介する定期刊行物を発行しています。

今年度からは、文教の杜ながいファン向けにウェブメディアnoteの記事も執筆しています。



◀定期刊行物
DLページ



◀文教の杜ながい
noteページ



●長井市にゆかりある郷土作品の鑑賞会

長沼孝三彫塑館や長井市内各地にて、長井の郷土作家についての知識やファシリテーターの経験を活かした「対話型鑑賞」の企画を実践しています。

文教の杜ながい事業としてだけでなく、「ふらりまつり」との共催化や市職員との横のつながりづくり等にも発展しました。



●これからの担い手たちと開く“文化の場づくり”

長井の文化や伝統を新しい形で継承したい方々に、場づくりを通じてサポートしています。

具体的には、黒獅子例大祭を手づくりで再現する小学生グループの活動を文教の杜ながいと共催したり、かつて存在した長井の川浴び文化「七日浴び」を体験してみる会を開いたりしました。



これからやってみたいこと、今後の抱負など

これまで文教の杜ながいにあまり来ることがなかった方や、文化との関わりをあまり実感してこなかった方も積極的に関わりを持ち、一緒に長井での日々を過ごしていきたいです。

こうした関係性を持つことで、長井に暮らす一人ひとりが日常生活でふと文化を感じたり、暮らしの中に溢れるささやかな表現がより豊かになったりといった、小さいけれど大切な変化につながっていくと幸いです。